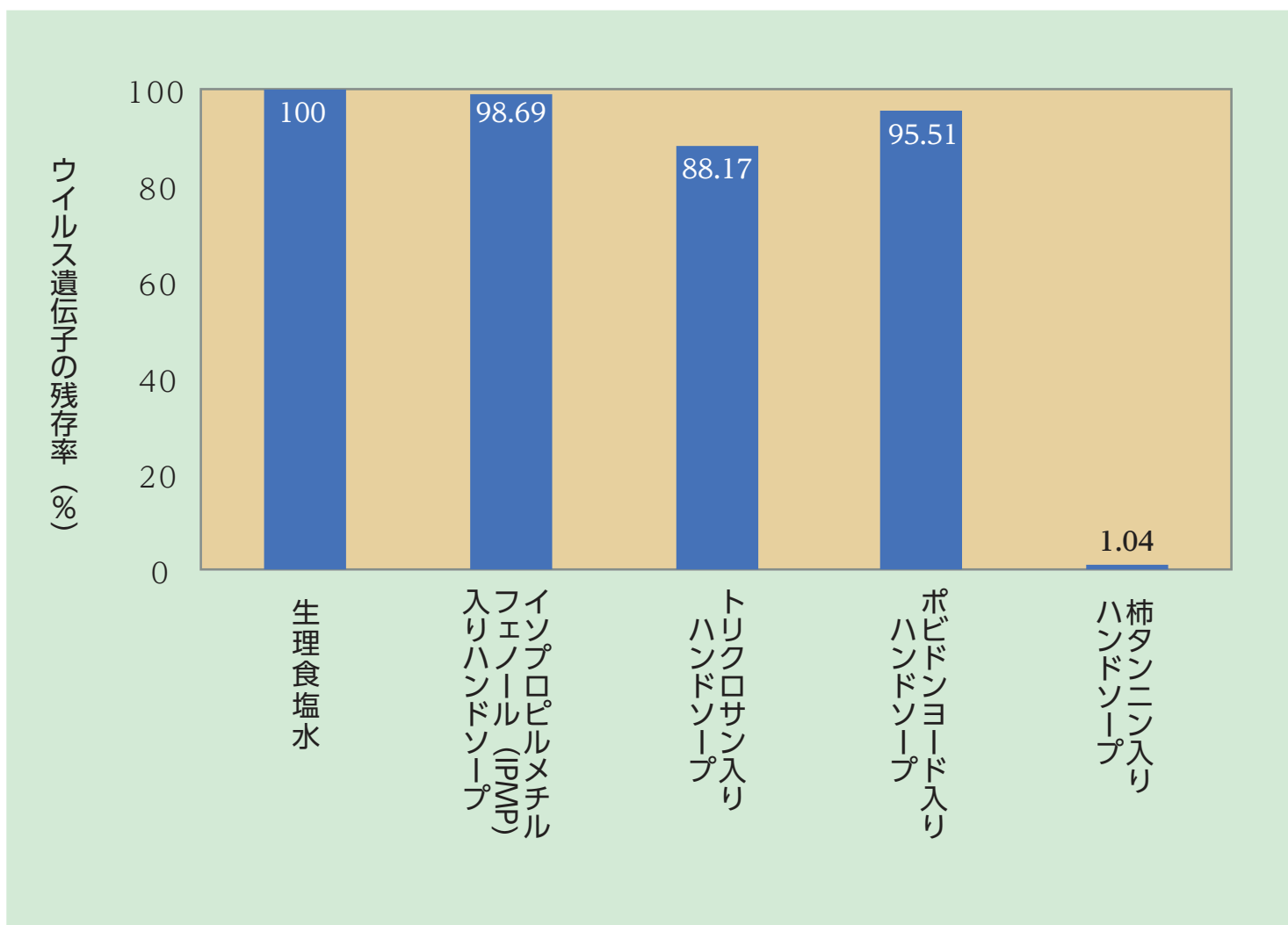


試験機関 広島大学大学院生物圏科学研究科

供試ウイルス ノロウイルス

試験方法 リアルタイム PCR 法

- (1) 患者便から精製したウイルス液と試料を 1:9 で混合し 2 分間反応させた。
- (2) 混合液を希釈し試料の効果を停止させた。
- (3) 混合液からウイルス遺伝子を精製した。
- (4) リアルタイム PCR により ウイルス遺伝子の数を測定した。※検出限界 :0.00194%



結果

柿タンニン入りハンドソープはノロウイルスを約 99% 除去した。

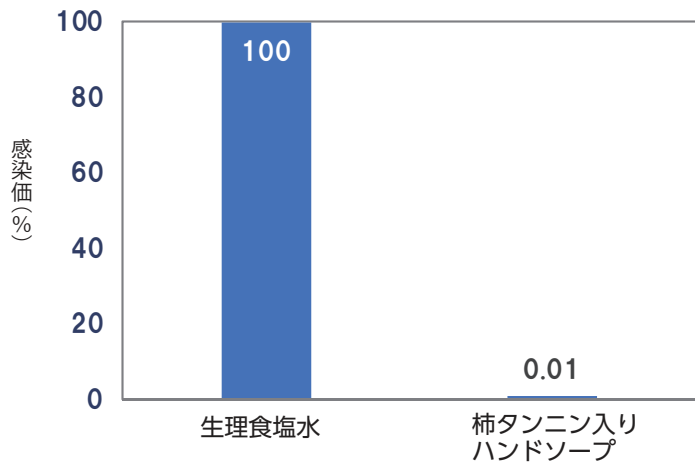
試験機関 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科

供試ウイルス コクサッキーウイルス、ポリオウイルス、ネコカリシウイルス

試験方法 感染価測定法 (TCID50 法)

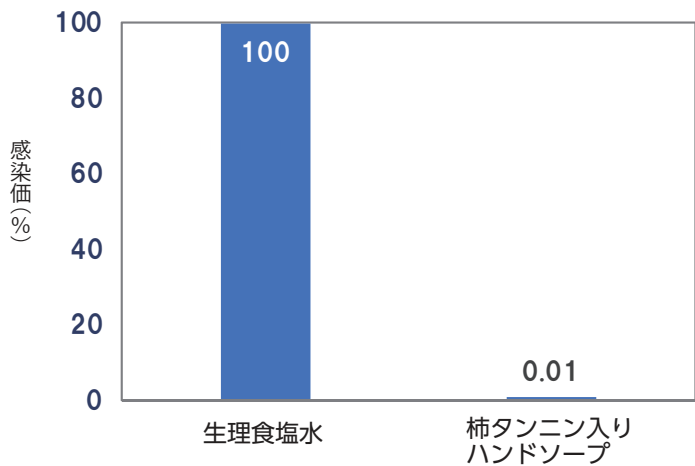
- (1) ウイルス液と試料を 1:9 で混合し 2 分間反応させた。
- (2) 混合液を希釈し試料の効果を停止させた。
- (3) 希釈液を細胞にかけ培養した。
- (4) 細胞の変性状態から感染価を測定した。

結果 コクサッキーウイルスに対する不活化効果



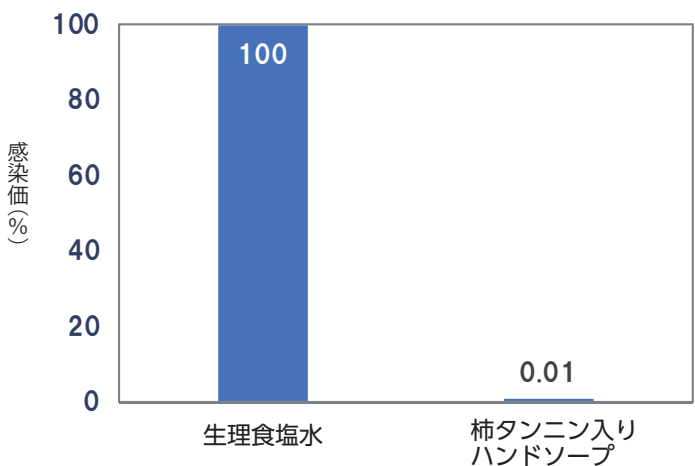
不活化率	
生理食塩水	0%
柿タンニン入りハンドソープ	99.99%

ポリオウイルスに対する不活化効果



不活化率	
生理食塩水	0%
柿タンニン入りハンドソープ	>99.99%

ネコカリシウイルスに対する不活化効果



不活化率	
生理食塩水	0%
柿タンニン入りハンドソープ	>99.99%